

令和4年1月18日

日立理科クラブ通信



No. 164

日立理科クラブ

理数アカデミー 特別授業・シビックセンター科学館での体験学習

1月16日(日)、日立シビックセンター科学館での特別授業を紹介します。コロナ急増の時期にもかかわらず34名の受講生が参加しました。感染防止対策に万全の注意を払い、17名ずつの2グループに分かれ、視聴覚センター・映像セミナー室と科学館・オリエンテーションルームを活用し、

- 視聴覚センターの協力による映像学習 (担当講師 視聴覚センター職員)
 - ・ティラノサウルスのペーパークラフト作成
 - ・ウォーキング with ダイナソー(映画)
- 新装科学館の紹介と科学体験学習 (担当講師 科学館職員)
 - ・自分の指の模型をつくろう
 - ・人工イクラをつくろう



完成作品・ティラノサウルス

の授業を、交互に受講しました。

視聴覚センター・映像セミナー室は、「ひたちシネマ」の映画を上映している映画室です。

最初に、ティラノサウルスの骨格標本作りのポイントを視聴覚センターの職員から説明を受けました。完成作品を提示し、ペーパークラフトの作成ポイントや注意すべきことを受講生に分かりやすく説明していました。この作品は、丁寧に時間をかけて作り上げることがコツで、ペーパークラフトを持ち帰った受講生たちがどう仕上げるか楽しみです。



映像セミナー室

映画は、イギリス BBC の大ヒットオリジナル・シリーズ 『ウォーキング with ダイナソー スペシャル: タイムスリップ! 恐竜時代 Episode1 巨大カギ爪を追え!』です。約1時間の上映ですが、迫力ある恐竜の映像に受講生たちは、とても興味を示しながら鑑賞していました。大きなスクリーンとダイナミックな音響にテレビとは違った迫力を感じたのではないのでしょうか。



オリエンテーションルーム

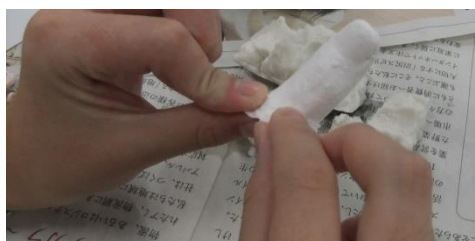
科学館・オリエンテーションルームでは、科学館のシンボル展示「ためしてハニカム」

など、リニューアルした見どころを科学館・課長から、映像を交えてそれぞれの展示物の特徴が説明されていました。日本最古のカンブリア紀の地層が日立にあることを発見した内容などが分かるエリアなど、新装された科学館の特色に受講生の関心も高まったように感じました。



「自分の指の模型をつくろう」「人工イクラをつくろう」では、型取り剤・速硬性石膏・アルギン酸ナトリウム・塩化カルシウムなどの薬品の特性を活用し、水との混ぜ方や時間などを決められたとおりに行わないと成功しないということの指導を受けながら、受講生たちは真剣な表情で作業をしていました。出来上がった自分の指がとてもリアルで驚いたり、カラフルな人工イクラに面白さを感じたのか笑いながら夢中でたくさんのイクラづくりに興じている班もあるなど、科学の不思議さを体験し実感したようです。

日立シビックセンター科学館の特色を生かした体験学習が、科学への新たな一歩になることを期待したいです。受講生たちには、科学の面白さを学ぶことのできる日立の自慢の科学館を何度も訪れてほしいですね。



自分の指の模型



人工イクラ